

川崎市中央卸売市場北部市場

令和2年(2020年)8月 水産物部 主要品目の市況

	種類	品目	市況の概要	数量(トン)	平均単価 (円)	数量の前年 同月比(%)	平均単価の 前年同月比 (%)
1	生 鮮	本まぐろ	前年と比べ、取扱数量はかなり増加、平均単価は下がりました。	17	2,222	136	85
2		めばち まぐろ	前年と比べ、取扱数量はかなり減少、平均単価はやや下がりました。	2	1,313	69	96
3		はまち	前年と比べ、取扱数量はやや増加、平均単価は下がりました。	15	1,102	106	87
4		あじ	九州・淡路方面中心の入荷でした。前年と比べ、取扱数量はかなり減少、平均単価はかなり上がりました。	45	665	69	125
5		いか	北陸・東北日本海方面中心の入荷でした。前年と比べ、取扱数量はかなり減少、平均単価はかなり上がりました。	27	869	75	122
6		さんま	北海道方面中心の入荷でした。前年と比べ、取扱数量はかなり減少、平均単価はかなり上がりました。	8	805	52	124
7	冷 凍	めばち まぐろ	新型コロナウイルスの影響が続き、前年と比べ、取扱数量は減少、平均単価は下がりました。	38	1,143	82	88
8		いか	八戸産が主体となりました。前年と比べ、取扱数量は大幅に減少、平均単価は大幅に上がりました。	7	1,552	18	186
9		さけます	前年と比べ、取扱数量は大幅に減少、平均単価はやや下がりました。	23	910	28	96
9	加工	さけます	前年と比べ、取扱数量は大幅に減少、平均単価はかなり下がりました。	19	852	29	75

[増減基準]

- ①並み、横ばい 前年比 \pm 2%以内
 ②やや増加(減少) 前年比 \pm 3~10%
 ③増加(減少) 前年比 \pm 11~20%
 ④かなり増加(減少) 前年比 \pm 21~50%
 ⑤大幅に増加(減少) 前年比 \pm 51%以上